

盛岡市立病院 地域医療連携だより

No.30

平成28年11月発行

院長より挨拶

盛岡市病院事業管理者
兼盛岡市立病院長

かとう あきのぶ
加藤 章信



盛岡市立病院は、本年4月から循環器内科と神経精神科に、さらに10月から糖尿病・代謝内科に常勤医が赴任し、少しずつではありますが診療体制を整えながら、職員一丸となって、さらなる病院経営の改善に取り組んでおります。今後とも、皆様方にお役に立てるよう努力して参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、今回お届けする地域医療連携だよりでは、(1) 新任医師の紹介 (2) B型肝炎再活性化対策 (3) デジタル脳波検査・運動負荷心電図検査の開始ほかに関する内容を掲載させて頂きました。

いずれの内容も地域でご活躍の先生方、日頃からご支援いただいている介護施設等の皆様に当院がどのようにお役に立てるか、どのように密接な連携を築いていけるかという趣旨で進めている取組でございます。

結びとなりますが、皆様方におかれましては、今後とも相変わらぬご支援のほどをよろしくお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

盛岡市立病院の基本理念

「優しさといわりのある病院」

「信頼され優れた医療の病院」

「開かれた地域医療のための病院」

3つの基本理念を掲げ、医療水準を高め、患者中心の医療を展開し、地域の中核病院として、より機能するとともに、健全な経営が行われる病院づくりを目指します。

目次

- 新任医師の紹介・B型肝炎再活性化対策 2
- デジタル脳波検査・運動負荷心電図の開始 3
- 認定作業療法士の紹介 4
- 乳がん検診啓発、ブルーライトアップ 5
- 診療に関するお知らせ 6

盛岡市立病院 地域医療連携室

〒020-0866 盛岡市本宮五丁目15番1号

代表電話 019-635-0101 FAX 019-631-2102

URL <http://www.morioka-city-hosp.jp/>

+ 新任医師を紹介します

10月から新たに赴任した医師を紹介いたします。

今後、当院に患者さんを紹介いただく際のご参考にしていただければ幸いです。

糖尿病・代謝内科 第二科長

かじわら たかし
梶原 隆

自治医科大学卒業（平成8年度）

所属学会等

日本内科学会（認定医）、日本糖尿病学会（専門医）
日本肥満学会、日本動脈硬化学会

医師から一言

それぞれの患者さんに適した治療を一緒に考えて
行っていきたいと思います。



+ 当院の「B型肝炎再活性化対策」について

B型肝炎ウイルスは、東アジアに蔓延するウイルスで、以前は肝硬変や肝癌の主な要因となり社会的に重大な問題でしたが、献血制度の確立や母子感染対策等により肝硬変や肝癌の主因とはなくなりました。

しかしながら、現状として日本の50歳以上の年齢層においては、4人に1人が既往感染例（過去にB型肝炎ウイルスに感染したことがある方）と推計されております。

既往感染者は、肝機能障害が現れなくても、常に肝細胞内には微量のウイルスが存在しており、免疫抑制治療を行うことで、B型肝炎ウイルスが再活性化（再びウイルスが増殖して肝炎を引き起こすこと）する可能性があり、その際には通常の急性肝炎より重症化することが多く、劇症化した場合は100%の死亡率とされています。

免疫抑制治療は、関節リウマチ、潰瘍性大腸炎などに対して有効な治療方法として、しばしば行われております。また、がん治療では「抗原・抗体」検査をし、感染者・既往者の有無判定と肝臓専門医が適切な処置をすることで、B型肝炎再活性化による劇症化へのリスクを踏まえながら、個々の患者さんに相応しい適切な治療法の選択を行っております。

当院では平成26年6月から約2年間にわたり、専門医の指導のもと県内医療機関においては初めて組織的なB型肝炎再活性化対策を導入しました。

劇症化のリスクを負っている患者さんに対し、安心・安全な充実した医療体制の整備に努めております。

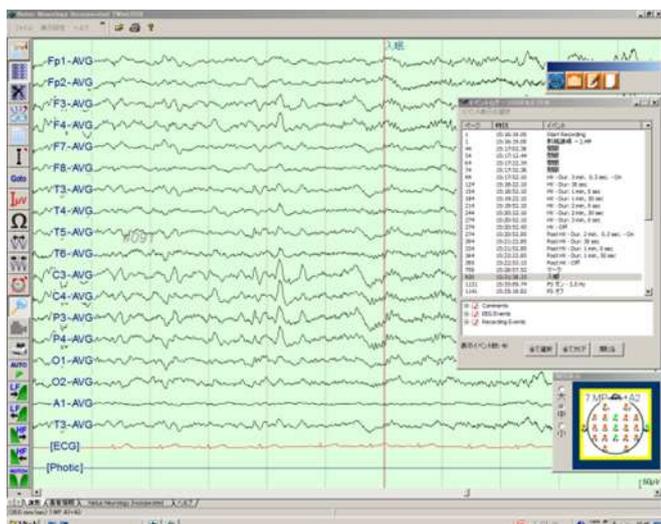
＋ デジタル脳波検査・運動負荷心電図検査を 開始しています

当院では3月より、てんかん診断にMRIとともに必要とされる、デジタル脳波計（FUKUDA社 COMET PLUS）を使用して検査を行っております。てんかんは、どの年齢層でも発病するとされ、1000人中5～8人に発病の可能性があると言われております。検査結果データをCD/DVDにてお渡しすることも出来ます。その際、操作説明書も内容に付録しておりますので、長期的な治療の見直しにお役立てください。

また、エルゴメーターによる運動負荷心電図検査も開始しました。労作性狭心症や運動誘発性不整脈の診断、心機能低下状態での運動耐容能の評価に用いられ、診断・重症度の判定、治療効果の判定に大切な検査です。循環器内科医師立ち合いのもと、禁忌を確認したうえで実施しております。

その他、腹部、心臓、血管領域についての超音波検査も実施しており、超音波検査認定資格も取得して診療支援しております。泌尿器、表在超音波検査も日々修練に励んでおります。

今後とも、当院の生理検査を先生方の診療にご活用いただくよう、どうぞよろしくお願い致します。



▲ 脳波計で計測した脳波



▲ エルゴメーター



▲ エコー

認定作業療法士を紹介します



認定作業療法士 鈴木 康也

当院では私を含め3名の作業療法士がおり、2名は身体領域、1名は精神領域で勤務しております。私が所属する身体領域では、作業療法士はリハビリテーションの対象となっている急性期から回復期の段階にあるすべての患者さんを対象に、日常生活動作の指導・練習を行っております。

患者さんの「したい活動」を「できる活動」に、「できる活動」を「している活動」にしていくことで、安心して地域や社会で暮らしていくことができていると思っています。その活動を支えるすべての職種と連携を図り、今後も患者さんやご家族のお役に立てるようサポートしていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



▲ リハビリテーション室



▲ リハビリ風景

＋ 乳がん検診の啓発について

当院では、より多くの方に乳がん月間のことやその啓発キャンペーンを知っていただく目的で、10月中の1ヶ月間、「ピンクリボンツリー」を設置しました。

設置作業は、いわてピンクリボンの会のスタッフの方と当院のスタッフにより行いました。通常はクリスマスに活躍している当院のツリーに、いわてピンクリボンの会のスタッフの方がお作りになったたくさんのピンクリボンを飾りつけ、ピンクリボンツリーが完成しました。

乳がん検診に使用するマンモグラフィーを更新し、乳がん検診に女性放射線技師が携わることで、女性受診者の皆さんに寄り添い、より安心して検査を受けて頂ける体制を整えています。

今年度は、乳がん検診と子宮頸がん検診を平成29年3月17日まで行います。ぜひご活用ください。



▲ピンクリボンツリー



▲マンモグラフィーと放射線スタッフ

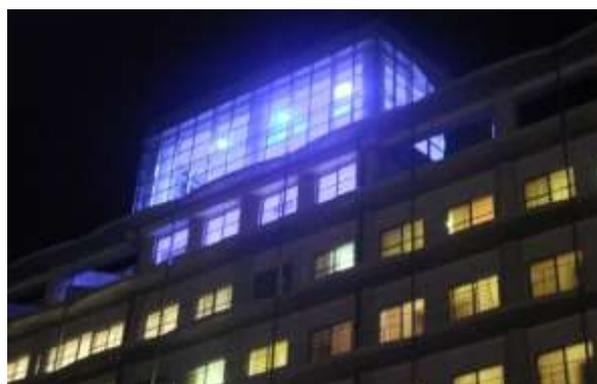
＋ ブルーライトアップを行います。

「世界糖尿病デー」は、1991年にIDF（国際糖尿病連合）とWHO（世界保健機関）が制定し、2006年に国連により公式に認定されました。現在では、160カ国から10億人以上が参加する規模の啓発の日となっており、日本でも全国各地で講演会などの啓発活動が行われています。

当院では、11月14日の世界糖尿病デーに合わせて、ブルーライトアップを毎年行っています。

ガラス張りとなっている当院8階運動療法室の照明を青に変えて点灯しますので、遠望からでも青い光がご覧いただけるものと思います。

ブルーライトアップは、11月14日（月）から20日（日）まで、17:30～21:30の時間帯に行いますので、ぜひご覧ください。





診療に関するお知らせコーナー

4月から、循環器内科は常勤医が勤務しております

循環器内科は、これまで岩手医大からの応援医師による外来診察を行なっておりましたが、4月から常勤の長井医師が診療を行っております。

入院についても対応可能になりますので、循環器内科への患者さんのご紹介は、他の診療科と同様に、地域医療連携室まで「紹介FAX」または「電話」でのご連絡をお願いいたします。

神経精神科、眼科は、4月から常勤医がかわりました

神経精神科は、4月からあらたに岩城医師、橋本医師が診療を行っております。

また、眼科は、江川医師にかわりました。

引き続き、患者さんのご紹介をよろしくお願いいたします。

■ 患者さんをご紹介いただく医師の皆様へ ■

- ご紹介時には、別紙「紹介患者(検査依頼)FAX 申込書」をご利用ください。
 - 申込書受信後、折返し次の書類を FAX 送信いたします。なお、受診日時、病状等を当院より電話で問い合わせさせていただく場合がございますのでご了承ください。
 - ・ 外来患者さんのご紹介 … 「ご紹介確認書」、「来院のご案内(紹介患者様用)」
 - ※当日の受診紹介の場合は、「ご紹介確認書」のみFAXさせていただきます。
 - ・ 入院患者さんのご紹介 … 「転院連絡書」
 - 申込書は、平日の 17 時までにご送信していただくようお願いいたします。
 - ご紹介いただきました患者さんの診療情報は、随時提供いたします。
- ※時間外の救急・緊急入院が必要と思われる患者さんのご紹介は、直接日当直医師にご連絡ください。

【紹介患者(検査依頼)FAX 申込書の送信先】

盛岡市立病院 地域医療連携室 FAX 019-631-2102

「紹介患者(検査依頼)FAX 申込書」は当院 HP からダウンロードできます。

【URL】<http://www.morioka-city-hosp.jp/engaged/zyuzisya.html>

当院でのインフルエンザ予防接種のお知らせ

【実施期間】・・・平成 28 年 11 月 1 日(火)～29 年 2 月 28 日(火)

【対象者】・・・15 歳以上の方 ※妊婦の方を除きます。

【受付時間】・・・午前 8 時 30 分～10 時 30 分 ※予約は要りません。

【接種料金】・・・4,860 円 ※助成がある場合がありますので、ご確認を。